

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	子育て等により就業を中断した女性の為のITスキル基礎力とビジネススキル養成講座の実践		
法人名	学校法人古河コア学園		
学校名	古河テクノビジネス専門学校		
代表者	理事長 渡辺 幸久	担当者 連絡先	原田 圭二 TEL 0280-22-2411

1. 事業の概要

わが国の女性は出産後も仕事を辞めずに仕事と子育てを両立するライフコースを理想とする者が増加しているが、実際には働く女性の7割が第一子出産を機に退職している現状がある。そのため、子育て等が一段落した後、自己の就業希望を実現するため再就職し、キャリアアップを図ろうと考えている女性は多いと推測される。しかし、子育て等により一旦就業を中断した女性にとっては、就業の中断による現実との様々なギャップ(雇用情勢の変化・ITスキルの進歩・求職スキルの変化・就職情報源の変化等)が生じている。

再就職を希望する女性が、このギャップを埋め、再就職にスムーズに移行できるようにする為に地元のIT企業・社会保険労務士・キャリアコンサルタント・派遣事業者等と連携して「再就職を目指す女性の為のITスキル基礎力とビジネススキル養成講座」を実施した。オフィスソフトの基礎を身に付ける事をITスキル基礎力教育の主目的とし、地元企業を中心に幅広い業種分野への再就職を目指すためのビジネススキル養成・就職支援を行った。

2. 事業の評価に関する項目

(1) 目的・重点事項の達成状況

① 受講者の資格取得状況／講座修了者18名全員がMOSの資格を取得した。内訳は以下の通りである。

MOS Word 2003 Specialist 18名中 17名受験 17名取得

MOS Excel 2003 Specialist 18名中 13名受験 13名取得

※MOSとは、Microsoft Office Specialistの略である。

② 受講者の就職状況など

ア. 講座修了者18名中6名が就職または就職内定した。

イ. 派遣会社への登録状況

(株)パソナに12名、(株)いばらきIT人材開発センターに6名派遣登録した。

(2) 事業により得られた成果

① 受講生20名中18名が実証講座を修了し、受験者全員(17名)がMOSを取得するとともに、Word、Excelの概要を習得した。パソコンについての初心者もいたが、全員一定レベルに達した。

② 5名が就職が決定し、現在働いている。1名は就職が内定している。

③ 派遣登録会を行い、(株)パソナに12名、(株)いばらきIT人材開発センターに6名派遣登録した。また、「派遣」という雇用形態に対する理解を深めた。

④ ビジネススキル養成カリキュラムについては、「インパクトのある履歴書・職務経歴書の書き方などを身につけることができ満足だった」、「最近の就職事情・状況を知ることができた」、「社会人としての常識やマナーが身についた」等当初のカリキュラムの目標を達成した。

⑤特別講演(平成20年1月10日)・成果発表会(平成20年1月10日)を実施するとともに報告書を作成し、本事業の成果を関係者に発表した。また、新聞記事として1回、新聞告知(広告・情報コーナー等)として7回、自治体広報誌に1回掲載された。

(3) 今後の活用

付帯教育事業として、2ヶ月コース「ITスキル習得講座」を実施していきたい。

(4) 次年度以降における課題・展開

①地元自治体・近隣自治体・男女共同参画課との連携促進

今回の実証講座において、古河市男女共同参画課の協力の元、古河市広報に受講生募集のお知らせを掲載してもらった所、30名の応募があった。来年度以降、古河市男女共同参画課を始めとした近隣自治体の関係部署とより強く連携できるようにしていきたい。

②派遣会社との協力関係の構築

事務職を目指す女性のための一つの選択肢・契機・雇用形態の多様化の啓発促進として適切な派遣会社との協力関係を構築していきたい。

3. 事業の実施に関する項目

(1) キャリアアップ講座の実施

①. 講座名: 「事務職を目指す女性のための再就職支援付ITスキル習得講座」

②. 期 間: 平成19年10月30日から平成19年12月7日

③. 定 員: 20名

④. 受講者の属性・受講者数(途中退所者含む18名):

ア. 年 齢 30歳～35歳 7名、36歳～40歳 4名、41歳～45歳 7名

イ. 居住地 古河市 15名、下妻市 1名、境町 1名、野木町 1名

⑤. 場 所: (株)いばらきIT人材開発センター

⑥. カリキュラム

ア. ITスキルカリキュラム(238時間)

オフィスソフトの活用・マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)資格の取得対策

イ. ビジネススキル養成カリキュラム(84時間)

自己紹介と他己紹介・雇用形態・求職スキル・キャリアコンサルティング・社会保険と税金・労働法・契約法・会社法・ビジネスマナー・プレゼンテーション実習

⑦. 受講生の反応

ア. ITスキルのよかった点

- ・パソコンに慣れることができ、恐れがなくなった
- ・Word・Excelともに基礎から学ぶことができた
- ・授業がわかりやすく、丁寧だった
- ・教室を時間外にも利用でき、自習することができた
- ・MOS取得の目標があり意欲をもってがんばれた

イ. ITスキルへの要望

- ・受講期間について
もう少し長い講座期間でもよい
- ・レベルについて
Wordの内容についてもっと詳しく教えてもらいたかった
MOS試験までの準備期間が短かったので、もう少し余裕がほしかった

ウ. 再就職支援の良かった点

- ・インパクトのある履歴書・職務経歴書の書き方などを身につけることができて満足
- ・最近の就職事情・状況を知ることができた
- ・社会人としての常識やマナーが身についた
- ・派遣登録会により再就職のチャンスが増えた

エ. 再就職支援への要望

- ・模擬面接があると良かった
- ・個人的な指導を受けたかった

オ. 受講支援の良かった点

- ・託児サポートはとてもありがたかった
- ・託児料を負担してもらえたことが大変助かった(これがなかったら受講できなかった)

カ. 受講支援への要望

- ・駐車場が無料だとなお良かった

キ. メンタル面での成果

- ・前向きなれなかった自分が再就職に対して前向きになることができた
- ・スキルアップしたこと、MOSを取得したことで達成感が得られた
- ・さらに別の資格取得(MOS PowerPoint、CAD)を目指すきっかけになった

(2) 講座実施にあたって工夫した点

①受講生の募集方法について

対象者を「年齢20歳以上45歳程度までの子育てにより一旦就業を中断した女性」とし、以下のような募集方法を用いた。

ア. 募集チラシを作成し、新聞折込(57,000部)を古河市内を中心に行った。

イ. 新聞記事として採り上げてもらった。

ウ. 新聞広告を出した。

エ. ジョブカフェ・ハローワーク・公民館・古河商工会議所等に募集チラシを置かせてもらった。

オ. 古河市男女共同参画課の協力により、古河市広報に掲載してもらった。

30名の応募があったが、ほとんどの人が古河市広報を見て応募した人であった。地元自治体の広報の効果が大きい事がわかった。

②講座の内容について

ITスキルだけではなく、再就職支援・派遣事業者の登録会等再就職につながる内容を心がけた。

③託児に関する支援制度について

ア. 託児に係る費用を全額負担した。(10名が利用した)

イ. 古河市が運営する「古河市ファミリー・サポート・センター」を紹介した。(6名が利用した)

ウ. その他幼稚園・保育園等の施設4ヶ所を4名が利用した。

(3) 受講者の就業状況

- ・18名中6名が就職・・・内4名 事務職